

JTB 広報室 2025年10月23日

"地域と人の想いをバーチャルで繋ぐ" 自治体 DX を推進する「ジチタイメタバース」

株式会社 JTB と株式会社ジェーシービーの合弁会社である株式会社 J&J 事業創造(以下、J&J)は、クラスター株式 会社(以下、クラスター)との共創により、全国の自治体が直面する人口減少や交流人口の拡大といった課題に対し、新 たな解決策となる「ジチタイメタバース(※商標出願中)」のサービスを 2025 年 10 月 23 日に開始します。本サービ スは、地域課題の解決と新しい価値の創造を目指し、株式会社 JTB(以下、JTB)が各自治体への営業推進に連携しま す。







■背景と目的

今日、多くの地方自治体は、住民サービスの提供や地域コミュニティの維持発展において、新たな解決手法を模索して います。都市部への人口集中や関係人口の減少、さらにはひきこもりや不登校児童への支援といった社会課題の広が りは、地域を問わず共通して解決が求められています。

J&J は、JTB グループが強固な地域ネットワークを通じて課題を深く把握しているという背景を踏まえ、従来の施策だ けでは届きにくい課題に対し、バーチャル空間の可能性に着目しました。

そこで、J&Jは、地域課題に対する新たな解決手段を創出するため、クラスターとの共創により、単なる「メタバース」の 技術提供に留まらず、自治体が抱える本質的な課題解決へと導く戦略的なソリューションを提案いたします。

■サービス概要と主な特徴

「ジチタイメタバース」は、J&J が持つ「バーチャル DX」の戦略設計、JTB の地域に根差したネットワーク、そしてクラス ターの持つ確かな技術基盤を融合した包括的なサービスです。具体的には、以下の特徴を通じて、自治体の新たな挑戦 をサポートします。

・具体的で効果的な DX 推進

行政サービスの効率化および DX 推進の手段として、バーチャル空間上に AI アバターを配置し、住民からのよくある 問い合わせや、基本的な手続き案内といった日常的な業務を、リアルな交流で培ってきたおもてなしの心をもって対応 します。これにより、職員の業務負担を軽減しつつ、住民には高い満足度と感動を提供し、職員は、より住民と正対する 業務に多くの時間を集中できるようになります。

・「トライアル」から始める、手軽なバーチャルイベントの実施

まだメタバース関連事業に取り組む前の自治体向けに、多額の初期費用を必要としない基本空間を活用したトライアルプランをご用意しました。匿名性や時間・場所を選ばないメリットを活かし、地域住民の交流促進や不登校支援、既存のイベントや各種相談会をバーチャル空間で手軽に実施することで、DX 推進の第一歩を支援します。

・地域の未来をデザインするトータルソリューション

本サービスは単なる「空間提供」とは一線を画します。JTB が培ってきた地域に正対するノウハウを礎に、バーチャルとリアルを掛け合わせた、新たな交流のカタチを提案することで課題を解決する、トータルなソリューションサービスです。

■サービス名称:「ジチタイメタバース※商標出願中」

開始日:2025年10月23日(木)

1. サービス概要

メタバースが実現する未来 ~行政サービスの向上と地域住民の生活を豊かに~

DX推進による<u>行政サービスの向上</u>、「住んでよし」とした 住民満足度の向上や関係人口創出による地域活性化に寄与

会話型AIアバターの総合案内 24時間365日ご案内

【AIアバターが対応する業務】

- ・AIアバターによる情報共有→住民間の話題喚起
- ・行政DC(手続きサポート/問合せ/出典元HPリンク案内など)
- ・各種情報案内(地域施設/催し/サービスなど)

市民、住民サービスのDX化

物理的な制限を超えた コミュニケーション形成支援

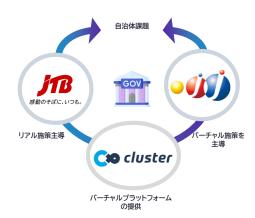
- ・地域イベント/コミュニティの形成
- ・簡易的な個別相談窓口の開設
- ・行政手続き窓口の開設
- ・不登校や就労支援などの社会課題解決ツール

- ・住民同士の交流や行政手続きの効率化
- ・住民、行政間コミュニティの円滑化の促進
- ・新たなアイディアやサービス向上の発展
- ・住民参加型のイベントや集会のご案内

2. サービス体制図

どのプラットフォームを利用するかではなく、 メタバース施策に精通した専門家と戦略設計を検討する ことから始めるのが重要と考えます。

メタバースは手段。JTBグループは長年培った地方創生の知見とノウハウをプラスし、メタバース設計の豊富な知見と 経験を持つクラスターとともに、地域課題を解決するメタバース戦略を設計・実行します。



3. バーチャル空間イメージ

メインホール ~住民交流の場~



活用事例
■パーチャルコミュニティスペース:
(セミナー/ワークショップ/婚活イベント/ etc)
■パーチャルイベント会場:
(イベント中継/パブリックビューイング/etc)

オンライン窓口 ~AIアバターの設置~



活用事例
■オンライン窓口:※AIバター設置の場合
(各種手続等の基本的な案内/一次問合せ対応/etc)
※AIアバターは、事前学習の内容や回答方法など
個別に要件定義が必要となります。

会議室・打ち合わせスペース ~個別相談ルーム~



活用事例
■打ち合わせスペース:
(イベント開催時の分科会会場/etc)
■個別相談対応:
(個別相談対応:

ジチケイチ ちパース Jichital Metaverse

■初回事例

この「ジチタイメタバース」を活用した記念すべき第1弾のイベントとして、10月30日(木)に、『地域おこし協力隊募集説明会 in メタバース~つながる、見つかる、新しいふるさと~』を開催いたします。

本イベントは、匿名性や場所を選ばないバーチャル空間のメリットを活かし、地方自治体の移住・定住政策の鍵となる「地域おこし協力隊」の募集情報を全国のデジタルネイティブ層へ発信します。これにより、従来のリアルイベントでは接点を持つことが難しかった潜在的な関係人口候補者との新たな交流を生み出し、自治体の継続的な課題解決に貢献してまいります。

- ・企画主催:公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構
- ·運営協力:株式会社J&J事業創造
- ・本イベントに関するお問合せ:公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構事務局 E-mail:info@iju-koryu.jp

■今後の展望

- ・J&J は、JTB とクラスター、そして自治体を繋ぐハブ機能として、各地域の課題に深く寄り添いながら、最適な戦略を設計し、革新的なソリューションを創り出すことを目指します。
- ・クラスターは、国内最大級のメタバースプラットフォームとして、機能をさらに強化・拡張し、より多くの人々が手軽に 交流できるバーチャル空間のインフラとして、地域の活動を力強く支えます。
- ・JTB は、全国に広がる営業ネットワークと、交流創造事業で培ってきたノウハウを活かし、自治体の抱える様々な課題解決に寄与することを目指します。

この 3 社の連携を通じて、私たちはすべての自治体に共通する課題を解決し、バーチャルとリアルの両面から地方創生に貢献し、社会的な価値を創造していきます。

■連携パートナー

株式会社 J&J 事業創造

所在地:東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル 8 階

代表取締役社長:野元 功一

設立日:2006年7月13日

事業内容:リアルで培った地方創生や企業課題、教育コンテンツ等の実績や経験をもとに、メタバース戦略を設計・実行 支援

クラスター株式会社

所在地:東京都品川区西五反田 8-9-5 FORECAST 五反田 WEST 2F

代表取締役 CEO:加藤 直人設立日:2015年7月7日

事業内容:メタバースプラットフォーム「cluster」の開発・運営

株式会社 JTB

所在地:東京都品川区東品川二丁目3番11号 JTB ビル

代表取締役 社長執行役員:山北栄二郎

創立日:1912年3月12日

事業内容:交流創造事業、旅行業 他

■報道関係の方からのお問合せ先

株式会社 J&J 事業創造 TEL:03-3500-1691 Mail:contact_jjbd@jj-group.jp クラスター 事業共想本部 広報 Mail:pr_cluster@cluster.mu 広報担当:TEL:050-5603-8120 JTB 広報室 03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)